事業計画書

1. 応募者の概要等

(1) 応募者の概要

(法人番号)	1 4	4 (0 () (0 -	0	1	4	3	8	6					
商号又は名称:	商号又は名称: 株式会社モリエン □ 特定非営利活動法人															
商号又は名称(カナ)	: 7	カブ	シキ	Fガ-	イシュ	ヤモ	リエ	ン							
法人代表者役職	:代表	取約	締役													
法人代表者名:	法人代表者名:森 一朗															
郵便番号:	6 5	5	2	0	0	3	2									
本社所在地:兵	庫県神	戸市	市兵	庫区	Σ荒Ε	田町	1丁	<u></u> 4	番 5	号						
電話番号:078-	511–51	161							FAX	(番	号:	078-	511-	-7745		
Web ページ: ht	tps://	ww.	w.m	ori	en.c	om/										
補助事業の実施	場所															
☑ 本社所在地と	同一			本社	t所a	生地で	と異な	な <u>る</u>								
郵便番号:																
所在地:																
事業所名:																
電話番号:									F	AX₹	番号	:				
担当者の役職及	び氏名	i :	[役]	職]								[]	氏名]	〕仲宗	根彩	
担当者のメールアドレス:aya-nakasone@morien.com																
資本金・出資金	(円単	(位))			10,	000,	000	円			従業人	美員数	数:		55
創業・設立日(西暦)			1	9	5	0	_	-	0	7	Í-	2	1		
主たる業種(日本標準	産業分類	中分類	į)	٦-	ード		53		名	称	建	築材	料、	鉱物・	・金属材料等卸売業	
※「応募者の概要」に記載された内容が審査に影響を及ぼすことはございません。																

(2) 株主等一覧表

(2020年 7月 21日現在)

		株主名又は出資者名	所在地	大:	企業	出資比率(%)
	1	(株)モリホールディングス	神戸市兵庫区荒田町 1-4-5	[]	100%
主な株	2]	%
主又は	3]	%
出資者	4			[]	%
	⑤			[]	%
	6	ほか				%

(3)役員一覧(監査役を含む。)

/ 12424	, m = 1, C =	- 0 /						
犯 啦 夕	пд	7 11 41 4	生年	月日(西	暦)	사	会社名	
役職名	氏名	フリガナ	年	月	日	性別	注. 他社と兼務の場合	
代表取締役	森一朗	モリイチロウ	1975	9	3	男	[]	
取締役	森慎二郎	モリシンジロウ	1979	8	3	男	[]	

(4)経営状況表(直近2期分の実績)

(単位:円)

	2018年 8月~2019年 7月	2017年 8月~2018年 7月
① 売上高	2, 592, 428, 542 円	2, 211, 057, 251 円
② 経常利益	63, 400, 932 円	5, 735, 632 円
③ 当期利益	19, 364, 946 円	17, 798, 149 円

2. 事業内容(いずれか一つの口を選択)

(1)新型コロナウイルス感染症拡大防止に対応するビジネスモデルに該当する事業であるか。□はい

□いいえ

(2) 事業区分(いずれか一つの口を選択)

☑新型コロナウイルス感染拡大の予防に対応した新たなビジネスモデルの構築

□テレワークシステムの導入

□「ひょうごスタイル」における医療健康や社会課題の解決を担う先駆的技術・製品開発等

(3) 事業計画名(30字程度)

PaintWall の施工管理システム開発					
本事業で取り組む対象分野となる 業種(<u>日本標準産業分類</u> 、中分類)	コード	D 0771	名 称	塗装工事業	

(4) 事業計画の概要(100字程度)

PaintWall (外壁塗装工事事業) の営業活動および施工管理業務における IT システムの開発を行う。

AWS 等のクラウドサービスを利用したシステムの自社開発により、問い合わせ対応や見積作成を対面接触がなくても円滑におこなえるようにする。

本事業で導入予定の機械装置等の 名称

本事業で導入予定の機械装置等の / クラウドサービス、サーバー用 PC 等

(5) 具体的内容

その1:補助事業の具体的取組内容

① 本事業の目的・手段について、今までの自社での取組みの経緯・内容をはじめ、今回の補助事業で実施しなければならない必要性を示してください。また、課題を解決するため、不可欠な工程ごとの開発内容、材料や機械装置等を明確にしながら、具体的な目標及びその具体的な達成手段を記載してください(必要に応じて図表や写真等を用い具体的かつ詳細に記載してください)。

事業期間内に投資する機械装置等の型番、取得時期や技術の導入時期についての詳細なスケジュールの記載が必要となります。

新型コロナウイルス流行により、店舗への来客が大幅に減少しており、通常であれば店舗に来店いただき店舗でたくさんのモックを見ていただきご納得いただいた上で契約を進めていたが、メールやポスト投函での見積提出になり契約率も減少傾向にある。

また、契約後および工事着工後も、カラーシミュレーションや商品カタログのお渡し、職人ではなく営業担当者が現場訪問を行いお客様と対面接客をすることでお客様満足を高めていたが、事情に鑑みて控える必要が出てきている。

このままでは事業の継続が出来ず雇用を維持できないため、WEB サービスを開発・利用する。

- ② 本事業を行うことによって、どのように他者と差別化した新たな事業を展開し、同業他社の模範となっていくことについて、その方法や仕組み、実施体制など、具体的に説明してください。
- ・今回開発するシステムにおいて社員間でのお客様情報および状況の共有化を円滑にする

その2:将来の展望(事業化に向けて想定している市場及び期待される効果)

- ① 本事業の成果が寄与すると想定している具体的なユーザー、マーケット及び市場規模等について、またその成果の価格的・性能的な優位性・収益性や現在の市場規模も踏まえて記載してください。
- ・西宮市、芦屋市等を対象とした戸建て住宅をお持ちのお施主様 「コロナが収束してから」と考えている住宅塗装について、時期を逃すと雨漏りなどのトラブルが増え、塗装可能時期を逃してしまう、またトラブルに対応するため大規模工事になりお施主様の金額負担が増える事態を防ぐ
- ② 本事業の成果の事業化見込みについて、目標となる時期・売上規模・量産化時の製品等の価格等について簡潔に記載してください。

現場での活用開始: 2021 年 1 月上旬 (半年ほど使いながら改善をすすめる) 2021 年 1 月 21 日~7 月 20 日 売上 8,200 万

③ 必要に応じて図表や写真等を用い、具体的かつ詳細に記載してください。

その3:会社全体の事業計画

(単位:

17 /			
	基準年度	1 年後	2 年後
	[19年7月期]	(補助金事業実施	[21年7月期]
	*	年度末)	
		[20年7月期]	
① 売 上 高	2, 592, 428, 542	2, 800, 000, 000	3, 200, 000, 000
②営業利益	55, 665, 230	118, 000, 000	90, 000, 000
③ 営業外費用	5, 454, 871	10, 000, 000	10, 000, 000
経常利益(②- ③)	50, 210, 359	108, 000, 000	80, 000, 000
4 人 件 費	215, 072, 605	280, 000, 000	320, 000, 000
⑤ 減価償却費	16, 330, 809	6, 000, 000	18, 000, 000
付加価値額(2)+(4)+(5))	287, 068, 644	404, 000, 000	428, 000, 000
伸び率(%)		140%	106%
⑥設備投資額	0	6, 000, 000	
⑦従業員数	48	55	58
伸び率(%)		114%	105 %

- ① 本事業計画(表)で示した数値は、補助事業終了後に、事業化状況等報告において伸び率 の達成状況の確認を行います。
- ※基準年度には、令和2年3月以前の決算の実績値又は見込み値を入力下さい。
- ※見込みの数字を入れた場合は、フォローアップ時に、実績の数字に置き換えて、伸び率の達成状況を確認します。
- 3. これまでに交付を受けた国等の補助金又は委託費の実績説明(申請中の案件を含む)

事業名称及び事業概要	「働き方改革推進支援助成金」新型コロナウイルス感染症対策のための テレワーク
事業主体(関係省庁・独法等)	厚生労働省
実施期間	2020 年 4 月 13 日~2020 年 5 月 31 日
補助金額・委託額	40 万円
テーマ名	新型コロナウイルス対策によるテレワーク導入

本事業との相違点	
事業成果・実績	在宅勤務を即時に取り入れられた

4. 経費明細表 (単位:円)

経費区分	(A)事業に要する経費 (税込みの額)	(B)補助対象経費 (税抜きの額)	(C)補助金交付申請額 ((B)補助対象経費×補助率 以内(税抜きの額)) (D)補助率 3 / 4	(E)積算基礎 ((A)事業に要する経費 の内訳(機械装置名、 単価×数量等))
機械装置・システム構築費(単価50万円以上)	341万	310万	232. 5 万	1. 要件 第フロの,000 2. システム設計 1,000,000 3. DBテーブル設計 500,000 4. サーバーAPI作 成 500,000 5. 画 500,000 6. サーバーイ 100,000
機械装置・システム構築費 (単価50万円未満)	55万	50万	37.5万	PC購入費×2台
技術導入費※1	0	0	0	
	0	0	0	
運搬等経費	0	0	0	
クラウドサービス利用費	39.6万	36万	27 万	サーバー利用費
原材料費	0	0	0	
外注費※2	11万	10万	5万	
合 計	(A)446.6万	(B) 406万	(C) 300万	

^{※1} 技術導入費は、補助対象経費の3分の1を上限額とします。

5. 資金調達内訳

<事業全体に要する経費調達一覧>

マチ ハエ ロコース	/ WITH 50 170 20 30	
区 分	事業に要する経費(円)	資金の調達先
自己資金	146.6万	
補助金	(C) 300万	
交付申請額		
借入金	0	
その他	0	
合 計 額	(A) 446.6万	

<補助金を受けるまでの資金>

	区	1	分	事業に要	する経費(円)	資金の調達先
_	自己	資金	È		300 万	
	借	入 🕏	金		0	
	そ(の f	也		0	
	合 i	计	預	(C)	300 万円	

^{※2} 専門家経費及び外注費は、それぞれ、補助対象経費の2分の1を上限額とします。